

## 高齢者ウェルビーイングプログラム ACWEL ～足踏み動作で認知症を早期発見～ 開催

京都光華女子大学（所在地：京都市右京区、学長：高見 茂）は、2026年3月21日（土）、大阪大学 D3 センター 特任教授の八木康史氏を講師に迎え、講演会「高齢者ウェルビーイングプログラム ACWEL ～足踏み動作で認知症を早期発見～」を開催します。※ACWEL：ACTIVE WELL-BEING の略。

### ■AIを「自分事」に。最先端研究から学ぶ認知症・フレイル予防

地域における包括的ヘルスケアが「治療」から「予防」に軸足を移す中、高齢者をはじめ多くの方々が健康維持や認知症・フレイル予防に強い関心を持っています。一方で急速に進化する AI 技術は日常生活のさまざまな部分に浸透してきましたが、若者の間でも AI の活用はまだまだ手探り状態であり、高齢者層での活用には限定的で、「自分には関係ない」と感じる方も少なくありません。

本講演では、八木教授の最先端の研究を通じて、認知症・フレイル予防の科学的知識をわかりやすく伝えるとともに、AI を「自分事」として身近に感じ、健康で Well-being な生活に役立てる可能性を実感していただくことを目指します。

本学は「Well-Being な社会の共創」を掲げ、社会実装を重視した教育・研究を推進しています。2026年4月には男女共学化および校名変更（京都光華大学へ）を予定しており、本講演会は、2026年度に向けた本学の新たな一歩と、認知症・フレイル予防に関する多職種連携の取組を広く社会に発信する機会と位置づけ、本学の「認知症・フレイル予防の取り組み」に関する社会共創事例についてもご説明します。

### ■講師プロフィール 大阪大学 D3 センター 特任教授 八木 康史 教授



大阪大学大学院基礎工学研究科修士課程修了（1985年）、工学博士。専門はコンピュータビジョン、パターン認識、ロボットビジョン。1980年代に全方位カメラを考案し、歩容認証技術の世界初システムをリリース。三菱電機研究員を経て、大阪大学教授、平成24年に同大学産業科学研究所長、令和元年まで同大学理事・副学長を務めた。現在は D3 センター特任教授として、JST・AMED 等の複数プログラムオフィサーを兼任。

### ■開催概要

講演会名：高齢者ウェルビーイングプログラム ACWEL ～足踏み動作で認知症を早期発見～

日時：2026年3月21日（土）10:00～11:30（受付 9:30～）

会場：京都光華女子大学（京都市右京区西京極葛野町 38） 徳風館 小講堂

対象者：地域住民、医療・福祉関係者、在学生 等

参加費：無料

定員：200名

問合せ先：京都光華女子大学 地域連携推進センター TEL：075-325-5315

#### 【当日スケジュール】

10:00～10:05 開会のあいさつ

10:05～10:20 京都光華の社会共創事例 ～認知症・フレイル予防の取り組み～

10:20～11:20 八木 康史 教授によるご講演

11:20～11:30 質疑応答

報道各社におかれましては、AI 時代の予防・健康づくりを地域と共に考える本講演会について、ぜひご取材・ご掲載賜りますようお願い申し上げます。

「取材に関するお問い合わせ」

京都光華女子大学／短期大学部 入学・広報センター 担当：川島

[TEL] 075-312-1899 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp [URL] <https://www.koka.ac.jp/>

2026年4月共学化！  
「京都光華女子大学」から  
「京都光華大学※」へ  
※名称変更

### STAY BONBU, CO-CREATE WELL-BEING.

世代を超え、願いをつなぎ続ける学園を目指して

Well-Being な社会を実現するためには多様な人々が手を取り合い共創することが必要です。その共創のスキルを学生が育めるよう、本学園はジェンダーの壁を取り払い、男女共学化。おもいやりの中で互いを尊重し、あらゆる人と共創できるキャンパスに進化します。